

2019年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査
 調査媒体: 水質(ng/L)
 地方公共団体: 大阪市
 調査地点: 大阪港

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
[1] イソシアヌル酸	1,000	500	500
[3-1] クラリスロマイシン	59	0.48	1.4
[3-2] 14-(R)-ヒドロキシクラリスロマイシン	49	0.65	0.62
[4] 2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール (別名: BHT)	※15	1.1	35
[5] N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアルアミド	25	1.6	1.6
[6-1] N,N-ジメチルデシル-1-アミン=N-オキシド	nd	2.7	3.0
[6-2] N,N-ジメチルドデシル-1-アミン=N-オキシド	11	3.9	7.6
[6-3] N,N-ジメチルテトラデシル-1-アミン=N-オキシド	nd	6.2	6.2
[6-4] N,N-ジメチルオクタデシル-1-アミン=N-オキシド	nd	2.8	2.8
[7-1] N,N'-エチレンビス(ジチオカルバミン酸)	nd	0.76	0.76
[7-2] N,N-ジメチルジチオカルバミン酸	170	6.6	6.6

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)